

災害対応チェックシート（令和３年２月３日版）

【初回打合せ】

- 1 ☐ 本人居住地の浸水ハザードマップを確認した。
最大浸水（ ） m
- 2 ☐ 本人居住地は土砂災害警戒等区域内が否か確認した。
☐土砂災害警戒区域 ☐特別警戒区域 ☐警戒区域外
- 3 ☐ 本人居住地の地震分布図を確認した。
最大震度（ ）
- 4 ☐ 本人居住地の液状化危険度分布図を確認した。
危険度（ ）
- 5 ☐ 本人居住地の津波浸水想定図を確認した。
最大浸水（ ） m
- 6 ☐ 本人の住居が南海トラフ地震防災対策推進地域内にあるか否か確認した。
☐推進地域内 ☐推進地域外
- 7 ☐ 本人の住居が南海トラフ地震の事前避難対象地域内にあるか否か確認した。
☐対象地域内 ☐対象地域外
- 8 ☐ 本人居住地における避難行動要支援者名簿（以下、「要支援者名簿」という。）に掲載する者の範囲及び本人がその範囲に含まれるか否か確認した。
☐範囲に含まれる ☐範囲に含まれない
- 9 ☐ 「本人と行う準備等」に記載の事項を行う担当者を決めた。
担当者（ ）
- 10 ☐ 要支援者名簿掲載等に関する事項を行う担当者を決めた。

担当者（ ）

- 1 1 ☐ 災害発生時，第一次的に本人の安否所在確認を行う担当者を決めた。

担当者（ ）

- 1 2 ☐ 第一次的に本人の安否所在確認を行う担当者が本人の安否所在確認を行うことができない場合の本人の安否所在確認の方法を決めた。

方法（ ）

- 1 3 ☐ 災害発生後 4 8 時間以内に第一次的に本人の安否所在確認を行う担当者から他の担当者に連絡がない場合の本人の安否所在確認の方法をきめた。

方法（ ）

以上

【本人の住居等で行う準備等】

- 1 ☐ 本人の住居付近の水害の場合の自治体の指定した避難場所を確認した。
- 2 ☐ 本人の住居付近の地震の場合の自治体の指定した避難場所を確認した。
- 3 ☐ 自治体が指定した避難場所に替わる避難に適した場所（親族、知人宅、自動車での移動先など）を検討した。
- ☐ある（場所等） ☐ない
- 4 ☐ 上記自治体が指定した避難場所、避難場所に替わる避難に適した場所に本人が移動する場合の移動手段や時間を検討した。
- 5 ☐ 自宅内での避難先（垂直避難）を検討した。
- ☐ある（場所等） ☐ない
- 6 ☐ 自宅内での避難先への移動手段を検討した。
- 7 ☐ 災害時に本人が避難するのを手助け等してくれそうな者の有無を検討した。
- ☐ある（具体的には） ☐ない
- 8 ☐ 本人の住居の耐震性を確認した
- ☐耐震性に問題がない ☐耐震性に問題がある（対処方法は：）
- 9 ☐ 本人の住居内での危険個所（転倒や飛散等する家具や家電製品等の有無）を確認した。
- ☐危険個所あり（対処方法は：） ☐ない
- 10 ☐ 本人と一緒に避難場所及び避難場所に替わる避難に適した場所への移動手段、移動経路の確認を行った。
- 11 ☐ 本人と一緒に避難情報が出た場合、本人がどのように行動するかの確認を行った。

1 2 ☐ 本人と一緒に避難行動を取った場合の連絡方法を確認した。

連絡方法は（ ）

1 3 ☐ 本人と一緒に災害発生時の連絡方法を確認した。

連絡方法は（ ）

1 4 ☐ 本人と一緒にヘルプカードの作成を行った。

1 5 ☐ 家具等の転倒防止措置（特に寝室）を行った。

1 6 ☐ 非常持出品の確認，準備を行った。

1 7 ☐ 食料等の備蓄がある。

1 8 ☐ 要支援者名簿掲載及び避難支援等関係者への平常時からの名簿
提供についての本人の意思確認を行った。

1 9 ☐ 要支援者名簿掲載の申請を行った。

2 0 ☐ 平常時からの名簿提供の同意書の提出を行った。

2 1 ☐ 関連機関，近隣住民への情報開示の可否についての本人の意思
確認を行った。 ☐ 可 ☐ 否

2 2 ☐ 上記に沿った対応をした。

以上